



ラッキョウの病害虫防除対策

ラッキョウ（エシャレット栽培含む）は、今後曇雨天が続くような場合には病害が発生しやすくなりますので、事前の予防散布、病害の早期発見や防除に努めてください。

なお、**薬剤の散布に際しては、収穫前日数に十分注意し、株元や葉全体に丁寧に散布することが必要です。**

病害:

- ・白色疫病
- ・灰色かび病
- ・さび病
- ・軟腐病

虫害:

- ・ネギアザミウマ
- ・アブラムシ類
- ・ネギハモグリバエ
- ・ネダニ

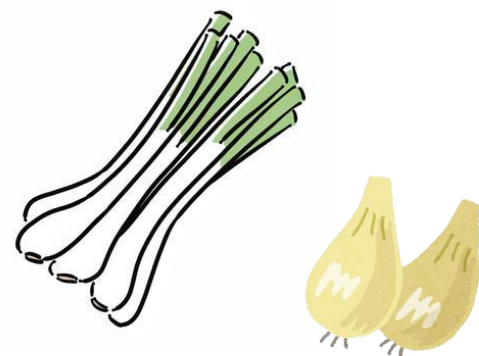


表1 ラッキョウ（エシャレット栽培含む） 各種病害の主な防除薬剤 (令和6年2月15日現在)

病 害 名				薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
白色疫病	灰色かび病	さび病	軟腐病				
○				フォリオゴールド	1,000倍	収穫14日前まで/3回以内	4とM5
○				プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫14日前まで/3回以内	40とM5
○				ホライズンドライフロアブル	1,000倍	収穫21日前まで/3回以内	11と27
○				ランマンフロアブル	2,000倍	収穫3日前まで/4回以内	21
	○			カンタスドライフロアブル	1,500倍	収穫前日まで/3回以内	7
	○			セイビアーフロアブル20	1,000~1,500倍	収穫前日まで/3回以内	12
	○			ベルコートフロアブル	1,000倍	収穫7日前まで/5回以内	M7
		○		アミスター20フロアブル	2,000倍	収穫3日前まで/3回以内	11
			○	スターナ水和剤	1,000倍	収穫7日前まで/3回以内	31
			○	Zボルドー	500~1,000倍	- / -	M1

注) 分類欄には、FRACコードを記載しました(コードが2つは混合剤)。同一分類(コード)の連用は避けてください。

表2 ラッキョウ（エシャレット栽培含む） アザミウマ類、ハモグリバエ類、アブラムシ類の主な防除薬剤 (令和6年2月15日現在)

害 虫 名			薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
アザミウマ類	ハモグリバエ類	アブラムシ類				
○			スピノエース顆粒水和剤	2,500倍	収穫3日前まで/3回以内	5
○	○		ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで/2回以内	5
○			ハチハチ乳剤	1,000倍	収穫前日まで/2回以内	21A
○			モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫14日前まで/3回以内	4A
	○		プレバソンフロアブル5	2,000倍	収穫3日前まで/3回以内	28
		○	ジメトエート乳剤	1,000~2,000倍	収穫30日前まで/2回以内	1B

注) 表2、3の分類欄には、IRACコードを記載しました。同一分類(コード)の連用は避けてください。

表3 ラッキョウ（エシャレット栽培含む） ネダニ類の主な防除薬剤 (令和6年2月15日現在)

薬 剤 名	希釈倍率・使用量	使用時期 / 使用回数	分類
トクチオン乳剤	2,000倍 3ℓ/m ² 株元灌注	収穫60日前まで/1回	1B
フォース粒剤	6~9kg/10a 株元散布	収穫14日前まで/1回	3A
ランネート45DF	1,000倍 1ℓ/m ² 灌注	収穫21日前まで/2回以内	1A

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 News は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。